

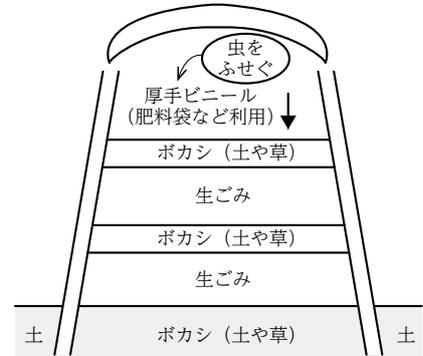


# “持続可能な養老のまちづくり” “ごみを減量するために”町民公開講座のご案内

生ごみの80%は水分です。EM(有用微生物群)を活用したボカシは短時間で生ごみを良質な堆肥へと変えることができます。家庭菜園や花壇づくりに活用して楽しみましょう。そのまま川などに流すとヘドロの原因となる米のとぎ汁も、肥料として活用できます。

- 開催日** 6月29日(木)
- 開催場所** 町中央公民館 中ホール
- 内容**
  - もったいないバザー 12時45分～13時15分
  - 菜園講座「正しい野菜の種のまき方」 13時15分～15時30分
  - 講師 柳瀬 正俊 氏
  - ・ボカシを活用した生ごみ堆肥で土作り、米のとぎ汁の肥料、病虫害、野菜の種まきなどについての実演をまじえながらの講演と質疑応答を行います。
- 持ち物**
  - バザー用のエコバッグ
  - 米のとぎ汁発酵液を作りたい場合は、2Lのペットボトルに米のとぎ汁を入れて持参ください。(米のとぎ汁だけでも肥料になりますが、EMを入れて発酵させ、1000倍に薄めて肥料にすると、なお、いい肥料になります)
- 主催** 生活と環境を考える会 会長 佐竹 ☎32-2386

## コンポストを使って生ごみを堆肥へ



## 微生物の力で、安心・安全な野菜づくり

燃やせるごみの量 令和元年度 4,343.88トン → 令和4年度 4,226.97トン 約2.7%減

養老町の人口は年々減少していますが、ごみの排出量はそれほど減少していません。また、平成29年度からプラスチック製容器包装の分別収集が始まりましたが、依然として、分別すればリサイクルできるプラスチック製容器包装が燃えるごみとして捨てられていることが原因のひとつだと考えられます。自然豊かな養老町を次世代に残すためには、皆さま一人ひとりがごみの分別や減量を心がけ、推進し、行動していくことが必要です。

楽しみながらできるごみの減量アイデアを募集しています。

☎ 生活と環境を考える会 ☎32-2386  
住民環境課 ☎32-1104

## 出張スマホ教室に参加してみませんか？

移動型スマホ教室車両「スマホなんでもサポート号」にて、スマートフォンの使い方などが学べる出張スマートフォン教室を開催します。「スマートフォンを買ってみたいけど使い方がよくわからない」「スマートフォンに買い替えたい」など、お悩みの人はいませんか。お気軽にご参加ください。

◆開催日・開催場所(参加日ごとに予約が必要です)

開催日	開催場所
7月4日(火)・6日(木) 11日(火)・13日(木) 18日(火)・20日(木) 25日(火)・27日(木)	町役場駐車場



◆参加料/無料

◆申込/開催日の前日までに電話にてお申し込みください。

申込先：スマホなんでもサポート号予約窓口(☎800-111-9442)

受付時間10時～18時(365日対応) ※つながりにくい場合は、時間を空けてご連絡ください。

◆開催教室

時間	定員(先着順)	教室名	内容
11時～12時	3人	Android(アンドロイド)の使い方【応用編】 ※スマートフォンをお持ちでなくても参加できます。	インターネットの調べ方、音声操作、アプリの追加方法を学びます
13時～14時	3人	LINEでコミュニケーション ※参加にはLINEがインストールされたスマホが必要です。	LINEの基礎、コミュニケーション(メッセージ、グループトーク、音声通話、ビデオ通話)
14時30分～15時30分	3人	Android(アンドロイド)の使い方【基礎編】 ※スマートフォンをお持ちでなくても参加できます。	マップアプリ、写真・動画撮影、QRコードの読取方法などを学びます
16時～16時45分	1組 (1～3人)	スマホ個別相談	スマホの操作に関する疑問や質問にお答えします

☎ 企画財政課 ☎32-1102